

日程 2017年12月9日(土)

時間 13:00~18:00

時間	内容	場所
12:00~	受付開始	中庭
13:00~13:30	学園長・学長挨拶	澤柳記念講堂
13:30~14:30	鼎談	澤柳記念講堂
13:00~16:00 (毎時00分/20分/40分出發)	キャンパスツアー	3号館1階ピロティ
14:50~16:00	各学部主催講演会	当日ご案内
16:20~18:00	学部別懇親パーティー	当日ご案内

キャンパスツアー

概要 在学生がキャンパスをご案内いたします。懐かしいキャンパスを散策しながら、変わらない校舎、あるいは最新の施設をご覧いただき、「成城大学の今」を感じていただける内容となっております。

時間 13:00~16:00
★毎時00分/20分/40分出

集合 3号館1階ピロティ



全学ホームカミングデーについて

(お申し込み方法) **申込必須**

対象 成城大学・成城大学短期大学部の卒業生及び退職された教員の方、旧制成城高等学校、旧制成城高等女学校、新制成城学園高等学校の卒業生の方々もご参加ください。※参加費は無料です。

お申し込み 2017年10月31日(火)締切

WEB 下記よりお申込みください。

成城大学

<http://www.iqform.jp/seijouniv/pc/enquete/1209/>



こちらのQRコードからお申込みいただけます。

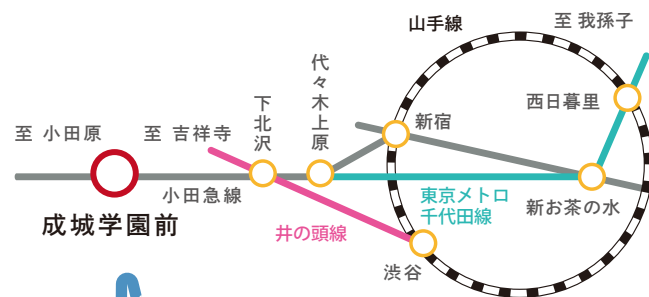
お問合せ

成城大学総務課
〒157-8511 東京都世田谷区成城6-1-20
TEL:03-3482-2101
FAX:03-3482-9698
Mail:info@seiyo.ac.jp

パネル展示

創立100周年を迎えた成城学園の歴史を振り返る写真パネル展示を大学図書館で行います。卒業生、元教員の皆様には、懐かしい風景に出会える機会になれば幸いです。是非お立ち寄りください。皆様の多数のご来場を心よりお待ちしております。

Access



※小田急線成城学園前駅は、「急行」は停車しますが、「快速急行」は通過となりますので注意しご乗車ください。

※お車でのご来場はご遠慮願います。また、宿泊施設及び交通手段の斡旋はお受けいたしかねますので、あしからずご了承ください。

成城学園創立100周年記念

成城大学 全学ホームカミングデー 2017



2017.12.9.sat.
13:00~18:00



卒業生・
元教員のみなさまへ



ご挨拶

拝啓

秋冷の候、皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

また平素は成城大学の教育、研究活動に、ご理解とご支援を賜り心より感謝いたします。

さて、本学の設置母体であります学校法人成城学園は、今年、創立100周年を迎えました。これを記念しまして、卒業生・元教員の皆様にキャンパスにお招きし、恩師や旧友、そして母校との絆を深めていただきたく、「成城大学全学ホームカミングデー」を開催いたします。

学園各校は、創立100周年を機に、創立者澤柳政太郎の理想とした教育を再確認し、言語的教養・数学的教養・芸術的教養を通じて「独立独行」と「個性尊重」の精神を備えた、21世紀を切り拓く若者の育成をめざし、教育改革と教育環境整備に取り組んでおります。また、本学におきましても、「懸命になることを学ぶ」大学として、新たな100年を着実に歩み始めております。

当日は「成城学園という場所^{トボス}」をテーマとした鼎談のほか、講演会、キャンパスツアー、パネル展示および懇親パーティーを企画しております。是非、この機会に母校にお越しになり、魅力あふれる「いまの成城大学」をご覧いただき、懐かしいキャンパスにて楽しい一日をお過ごしください。

皆様の更なるご活躍を祈念するとともに、ご参加を心よりお待ちしております。

敬具

2017年9月吉日

成城大学 学長 戸部 順一

2017年度 成城学園創立100周年記念 成城大学 全学ホームカミングデー 2017

全学

13:00～13:30

澤柳記念講堂

開会 学園長挨拶:成城学園 学園長 油井 雄二
学長挨拶:成城大学 学長 戸部 順一

全学

13:30～14:30

澤柳記念講堂

鼎談 「成城学園という場所」

鼎談者:石鍋 真澄 (文芸学部教授)
青柳 恵介 (卒業生・元教育研究所)
高田 雅彦 (卒業生・学生部)
司 会:千倉 真理 (卒業生・元ミスDJ)



経済学部

14:50～16:00

(場所:当日ご案内)

「花に夢をのせて」

講演者:田中 豊 (卒業生・アートグリーン株式会社 代表取締役社長)
司 会:岩崎 尚人 (経済学部教授)

初等学校から16年間成城学園で過ごし、正にてっぺんから足の先まで成城っ子の私が創業原点となる、初等学校のころの思い出、そして先生方からの教えの影響。25歳の創業から25年目にして夢の一步であるIPOを果たした過程。なぜ会社を公開企業にしようと思ったのかなどお話ししたいと思います。また「始めること、そして叶うまでやり続けることの重要性」など50年間に受けた経験と思いをお話ししたいと思います。

文芸学部

14:50～16:00

(場所:当日ご案内)

「100周年と文芸学部と」

講演者:外池 昇 (文芸学部教授)
司 会:平松 千花 (卒業生・フリーアナウンサー)

文芸学部のホームカミングデーとはうれしいことです。私は院に進学した後ある短大に仕事をってから、平成21年4月に文芸学部文化史学科に教授として戻ってきました。いまは自分の故郷で仕事ができることを心から感謝しています。今回はわれわれ皆が受けた文芸学部における教育内容について、学科を縦断した視点から、その沿革・変遷について、はっきりと、しんみりと、そしてつつかく語りてみたいと思います。乞うご期待!



学部別の
懇親パーティーを開催します
(無料)

16:20～18:00



受付

澤柳記念講堂
13:00～学園長・学長挨拶 13:30～鼎談

図書館

9:00～18:00 貴重資料展示
100周年を記念した貴重資料の展示を行います。



10:00～16:00 卒業論文返還
対象 経済学部 昭和33年3月卒業～昭和51年3月卒業
文芸学部 昭和34年3月卒業～昭和50年3月卒業
(上記年次の方でも保管していない場合があります)

お問合せ:成城大学図書館 担当 緑川
TEL:03-3482-9122
FAX:03-3482-7221

民俗学研究所

10:00～16:00 貴重資料展示(4号館 3階)
柳田國男を写真と資料で紹介する展示を行っています。

法学部

14:50～16:00

(場所:当日ご案内)

「“Post-truthの時代に”～テレビ報道と社会～」

講演者:萩原 豊 (株式会社TBS 報道局 外信部)
司 会:西土彰一郎 (法学部教授)

英オックスフォード辞典が、去年を象徴する言葉として選んだ“Post-truth”。「世論形成において、客観的事実が、感情や個人的信念に訴えるものより影響力を持たない状況」という意味です。いま「偽ニュース」によって、政治や社会が動き、市民が分断されつつあります。この時代に、テレビ報道が果たす役割とは何か?市民が情報を受け取る際に必要な判断指針とは?最前線の事例に触れながら、わかりやすく解説しようと考えています。

社会
イノベーション
学部

14:50～16:00

(場所:当日ご案内)

リユニオン「語り合おう、学部時代と卒業後のこと」

スピーカ:社会イノベーション学部来場卒業生
モデレータ:伊地知 寛博 (社会イノベーション学部教授)
都築 幸恵 (社会イノベーション学部教授)

社会イノベーション学部は2005年に開設されて以後、9期生まで輩出てきています。集まっていた卒業生のみならずには、ゼミナールやクラスの懐かしい仲間や教職員と学部時代の思い出を語りあい、互いの近況を報告し、旧交を温めていただけたらと思っています。また、卒業生のみならず現役学生とのあいだの今後のより密接なネットワークの構築に資する機会となればとも考えています。どうぞお気軽にご参加ください。

旧短大

14:50～16:00

(場所:当日ご案内)

「今思う、私たちの短大には何があったのか?」

講演者:西居 淳子 (短期大学部名誉教授)
司 会:田中 陽子 (名誉教授)

すでに閉学した成城短大について、今語るに相応しいと思われるのは、54年の歴史を通じて変わることのなかった短大独特の空間についてです。大学2号館という独特の構造を持つ建物の中にあり、その中で人々が交流し、私たちの誇れる短大教育が行われてきた、その空間の意義を、単なる思い出としてでなく、捉えてみたいと思います。